

2009年1月1日

## 個人情報保護に関する基本方針

あるく社会保険労務士法人

あるく社会保険労務士法人（以下「法人」という。）は、業務受託しているお客様の個人情報の保護が最も重要な責務の一つと認識し、情報主体をはじめ広く社会からの信頼を得るために、下記のとおり「個人情報保護に関する基本方針」を定め、個人情報の保護に努める。

### 1 法令等の遵守（コンプライアンス尊重）

法人は、個人情報保護法、社会保険労務士法および機密保護の基準に従って、常にお客様の情報を厳格に管理し、個人情報を守る。

### 2 適正な取得、利用目的

お客様の情報の利用目的は受託契約書に明記し、取得と利用は、法人の定款第2条（目的）に基づく業務遂行に必要とする範囲内において使用し、必要とする場合以外は法人外への持出しあるいは口外はしない。

### 3 職員の教育、監督

お客様の情報の適切な取り扱いに関する教育を行い、当法人から権限を与えられた職員だけがその情報にアクセスできる。法人の個人情報保護に関する確約に違反した職員は、定められた処分に処される。

### 4 公表、開示

お客様の情報は、「法令の規定による場合」「お客様の同意がある場合」「公益上の必要性その他相当な理由がある場合」を除き、他の組織・団体に公表することはしない。

また、従業員様からの直接の開示請求については、事業主様を經由して回答することとする。なお、開示内容により手数料が発生することがある。

### 5 業務委託

法人が外部に業務を委託する場合には、委託を行うことの適切性を検討するとともに、お客様の同意を得て、必ず当法人の機密保護基準に従うこと、および基準遵守状況確認のための監査ができることを要求する。

## 6 第三者への情報提供

法人が外部組織・団体との間で個人に関する情報を共有すること、および第三者に提供する場合には、情報提供を行うことの適切性を検討するとともに、本人の同意を得て、必ず当法人の機密保護基準に従うこと、および基準遵守状況確認のための監査ができることを要求する。

## 7 個人情報の加工

法人は、いただいた情報をお客様の許可なしに独自に変えることはしない。

## 8 廃棄処分

いただいた個人情報を廃棄するときは、クロスカットのシュレッダーを使用するか、専門の機密保護契約を結んだ外部業者に委託して行う。

## 9 WEB上の管理

個人情報を取り扱うパソコンは充分必要なファイアウォール及びウイルスチェック機能を装備し、外部に持ち出すパソコンは起動時の認証機能を設定して移動する。

## 10 連絡窓口の専任

お客様との連絡等はお客様が指定された貴社ご担当の方を通して行う。

## 11 問合せ窓口

上記に関するお問合せは以下のとおりとする。

〒650-0021

神戸市中央区三宮町1-1-1 百十四銀行ビル

あるく社会保険労務士法人

代表/特定社会保険労務士 山本雅哉

電話078-333-9960